

研究課題：小児におけるリンパ管シンチの画像所見についての後ろ向き研究

1. 研究の目的：小児におけるリンパ管シンチの画像所見を明らかにします。
2. 研究の概要：リンパ管シンチは、成人では、外傷によって生じるリンパ管損傷の診断のために行われることが多いです。一方で小児では外傷によって生じるリンパ管損傷に加え、先天的なリンパ管奇形に対してもリンパ管シンチが行われます。リンパ管シンチは、現在全身のリンパの流れを画像化できる唯一の手法であります。リンパ管シンチの画像所見についてのまとまった報告は少ないです。今回の研究では、リンパ管シンチを診断のためにおこなった画像所見を検討し、そのほかの画像検査の結果と比較し診断、治療に役立つ画像を明らかにします。これによって、よりリンパ管シンチの画像所見の理解が深まり、より治療に役立つ所見の発見が容易になると考えます。
3. 研究の方法
研究期間は2006年9月から2021年7月までのリンパ管シンチを行われた患者様の、検査時期、治療法、画像所見などを後方視的に調べます。
4. 研究期間
2021年9月から2022年2月までの6ヶ月間で、カルテを調べ、結果をまとめます。
5. 研究に用いる資料・情報の種類
研究期間は2006年9月から2021年7月までのリンパ管シンチが行われた患者様の診断、治療に撮影された超音波検査、CT、MRI、核医学検査の結果を用います。
6. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表
この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切わからないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。
7. 研究組織
研究実施責任医師： 細川 崇洋
研究施設名：地方独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター 放射線科

連絡先：330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心 1-2

電話 048-601-2200

8. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年10月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）